



ふるさと納税ルール変更・改正の内容は

住民目線の会
石岡 義恒

問 総務省は、令和6年6月に発表された（ふるさと納税の指定基準見直し等）により、令和7年10月からポイント付与を禁止することになる。

本市におけるポイント付与禁止による影響と、対策は考えているのか。

答 ポイント付与が禁止されます

総務省は、過度なポイント付与による利用者の奪い合いを問題視し、仲介サイト事業者独自のポイント還元を禁止します。これによる影響は、これまでの間、発信力の多くを仲介サイト事業者のプロモーションを利用し、返礼品や本市の魅力を広く情報発信してきました。

これからは、体験型の返礼品開発・提供に地域資源の魅力を押し出し、他の自治体との差別化を工夫します。

問 9月の駆け込み需要の想定は。

答 取扱事業者と連携し、返礼品の発送時期の明示や在庫状況等を適正管理し、運営に努めます。



返礼品で人気の高いハンバーグ



以前からの提案や要望の再確認・判断を

結いの会
富永 康文

問 議員や議会からの過去の提案や住民からの要望を再確認いただき、実現に至っていない案件について、改めての新市長判断を期待するが、その見解は。

答 再整理と分析で実現可能性を検討

私自身は大変重視しており、真摯に受け止めるべきものと認識しています。従来の市政が積み上げ

てきた実績や課題を十分に検証する必要があると考え、まずは再整理と分析を行い、優先すべきものの位置付けと実現可能性を検討します。

この際、過去の提案や要望を単に踏襲するのではなく、未来志向で新たな価値を創造していくことを目指し、対話を通じて、よりよい市政を築いていきたいと考えています。

その他の質問

- 市長選での世代別投票率は
- 新市長の公約（新体制での執行方針）を問う



昨年度の会派等予算要望の様子



今年の淡路市夏祭りは開催されるのか

結いの会
多田 耕造

問 大阪関西万博開催による警備費の高騰が淡路島の大規模イベントを直撃し、南あわじ市では花火大会の開催が中止となっている。

また洲本市は淡路島まつりの最終日を盛り上げる花火大会を踊り大会とは別日程の万博終了後の11月に開くとされている。例年、淡路市夏祭りは夏休みに入った最初の日曜日に開催されている。

今年は警備員の確保や警備費の

高騰等と選挙もあるが予定通り行うのか。

答 8月3日開催予定で進めています

市制20周年記念イベントとして、記念すべき節目を市民の皆様と共に祝いしたいという思いがありますので、原点に立ち返り、市民が安心・安全で楽しく参加できる市民のための夏のイベントとして開催します。

その他の質問

- ひとり暮らし高齢者に対する支援は
- 義務化された職場での熱中症対策の取組は



淡路市の夜空を鮮やかに彩る花火



無会派
田尾 成

志筑川を観光の目玉に

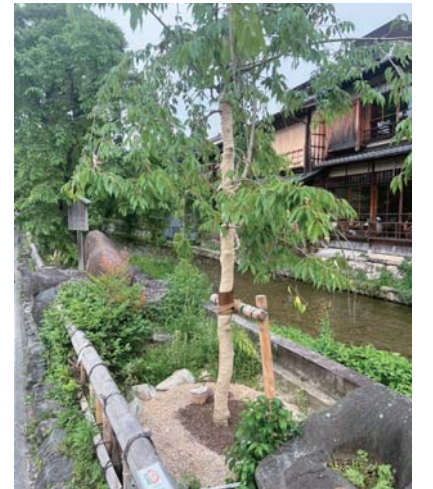
観光スポットを作り、市民の経済の活性化を図るようにはすべきである。

答 2級河川のため県と協議したい

志筑のにぎわいを作り、市民の所得を上げるため、県と協議したいと考えています。

その他の質問

- しづかホール利用料金を市民の場合は半額に



京都・白川の風景



第115回定例会 議決結果一覧

議長（舩谷 宏）は表決に加わらない。しかし、賛否回数時のみ表明し、議案の可否を決定する。議長が欠席の場合、副議長が代理となる。（賛成『○』、反対『●』、退席『△』、欠席『欠』、賛成討論『◎』、反対討論『⦿』）

議案名	議員名	長瀬雅宏	岡田教夫	古山久則	多田耕造	石岡義恒	岨下博史	富永康文	西村秀一	田尾成	鎌塚聡	太田善雄	土井晴夫	田中孝始	岨光彦	松本英志
承認1号 税条例の改正		○	●	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○
承認2号 国民健康保険税条例の改正		○	●	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○
承認3号 令和7年度一般会計補正予算（第1号）		○	●	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○
議案32号 市長の給与及び特別職の旅費条例の改正		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議2号 農業振興地域における農用地区域の除外要件の緩和を求める意見書		○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

全会一致で可決されたもの

※表記は、正式議案名ではありません。お問い合わせは、議会事務局（☎64-2502）までお願いします。

【総務文教常任委員会】

- 議案31号 職員の育児時間及び部分休業時間等の条例の改正
- 議案33号 税条例の改正
- 議案38号 財産の取得（教育用タブレット端末等）
- 議案42号 選挙長、投票管理者等の報酬に関する条例の改正

【産業厚生常任委員会】

- 議案34号 福祉医療費の助成に関する条例の改正
- 議案35号 財産の取得（トイレター）
- 議案36号 財産の取得（消防ポンプ自動車）
- 議案37号 野田尾地区（本村）滞在型市民農園建築工事請負契約

【補正予算審査特別委員会】

- 議案39号 令和7年度一般会計予算（第2号）
- 議案40号 令和7年度国民健康保険特別会計（第1号）
- 議案41号 令和7年度下水道事業会計予算（第1号）

【同意】

- 同意1号 教育委員の任命同意（久保雅一氏）
- 同意2号 副市長の選任同意（植松浩二氏）

【委員会提出議案】

- 発委3号 議員の費用弁償に関する条例の改正
- 発委4号 政務活動費の交付に関する条例の改正

承認1号 反対 鎌塚 聡

原付バイクの区分に新たな条件が加わることになる改定部分は、2025年11月以降50ccバイクが販売されなくなることへの対応からだ。しかし、実際、日本の主要二輪車メーカーもまだ125ccで4キロワット未満出力に抑えた原付バイクを販売していないのが現状だ。専決処分をする必要はなく、議会を開くべきだ。

会議の傍聴ならびにアンケートへのご協力ありがとうございます。アンケート結果は、ホームページに掲載しています。



承認2号 反対 岡田 教夫

国民健康保険税の基礎課税額に係る課税限度額が「65万円」から「66万円」になるのは287世帯で、後期高齢者支援金等課税額に係る課税限度額が「24万円」から「26万円」に引きあがるのは286世帯になり、物価高騰のあり、それらの方々に対しては、さらなる負担増となり、この議案には賛成できない。

発議2号 反対 岡田 教夫

農業振興地域の除外要件の緩和ができるようになれば、明らかに農地が減っていくことになる。米不足が深刻になる中で、本来ならば食料を確保するために農地を増やすべきだ。地域の状況に応じた、計画的かつ適切な土地利用を図るための施策がない中で、農地の減少につながる、農業振興地域の除外要件の緩和には賛成できない。

9月定例会予定

- 9月1日(月) … 開会・議案提案・提案説明
- 9月3日(水) … 質疑・委員会付託
- 9月12日(金) … 一般質問
- 9月16日(火) … 一般質問
- 9月17日(水) … 一般質問
- 9月26日(金) … 委員長報告・質疑・討論・表決・閉会

※上記日程は、変更になる場合があります。